



に い が た

# 県電だより



## 表紙写真紹介

### 『あかね 就航』

撮影場所・撮影日／

佐渡市小木町

平成 27 年 5 月 29 日

#### 【コメント】

上越市との架け橋、直江津港と小木港を1時間40分でむすぶ高速カーフェリー「あかね」が、今春就航しました。

カーフェリーでありながら高速であること、またご覧のような2艘の船体は好奇心を掻き立てられ、連日見学に来る人が後を絶ちません。この日は、真夏を彷彿とさせる気温の中、入港して来ました。

どうぞ、この面白い船で佐渡にお越しください。

撮影者／新潟県電気工事工業組合

佐渡支部 中務商店

中務 浩 氏

新潟県電気工事工業組合



# 目 次

1. 平成 27 年度 第 67 回通常総代会開催報告 (6 月 2 日) .....	1
2. 新潟県電気工事工業組合政治連盟 第 35 回通常評議員会 (6 月 2 日) .....	4
3. 東北七県・全日電工連役員就任 .....	4
4. 県本部 第 3 回理事会を開催 .....	5
5. 「県青年部」平成 27 年度 理事総会を開催 .....	6
6. 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催 .....	8
7. 平成 27 年度「危険予知訓練」を開催 .....	9
8. 東北電力引込線工事作業訓練 (昇降柱訓練、基礎訓練) を開催 .....	10
9. 各支部だより .....	13
10. 各青年部だより .....	15
11. 平成 27 年度電気使用安全月間 .....	18
12. 組合員の異動・変更 .....	19
13. 危険物取扱者試験 (8 月分)・消防設備士試験 (10 月分) .....	20
14. 企業の安心ぐるり 360 度 (保険のご案内) .....	21
15. 新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金 .....	22

## 【表紙写真募集】

- ・県電だより年間発行予定：1 月 1 日、4 月 1 日、7 月 1 日、10 月 1 日 (年 4 回発行)
- ・写真の現物あるいはデジタルカメラで撮影したデータを、発行日の 1 ヶ月前までに下記までお送り下さい。

記

〒 951-8068 新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 新潟県電気工事工業組合 TEL 025 - 229 - 4101

## 第 67 回 通常 総 代 会

### 小林 理 事 長 を 再 任

「組合は組合員のために」「組合員は組合のために」事業を推進  
— 組合員の協力のもとで積極的に事業に取り組み、成果をあげる —

当工組の平成 27 年度第 67 回通常総代会は、去る 6 月 2 日（火）ANA クラウンプラザホテル新潟において、総代 100 名中 97 名（うち委任状 16 名）が出席して開催され、平成 26 年度事業報告並びに収支決算、平成 27 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）等について審議可決したのち、脱退者の持分の払戻しの変更等定款一部変更を可決し、任期満了に伴う役員選任では、理事長に小林功氏を再任したほか理事・監事を選任した。



小林理事長挨拶



議長団

総代会は、西村事務局長の司会で定刻 13 時 45 分に開催され、出席総代数の報告が行われたのち、平成 26 年度に物故された 6 名の組合員に哀悼の意を表して黙祷を捧げた。

次に、小林理事長より開会の挨拶が行われたのち、議長団の選出に移り、議長に燕支部・(株)有坂電機・有坂友栄氏、副議長に長岡支部・第四電設(株)・齊藤隆氏、同じく副議長に十日町支部・(株)後藤電機・後藤和夫氏を選出して直ちに議事に入った。

〔第 1 号議案〕平成 26 年度事業報告並びに収支決算承認の件  
(事業報告)

事業活動の概要、並びに総務委員会関係、経営企画推進委員会関係、技術委員会関係、引込線事業委員会関係の各事業委員会関係の主な事業の実施状況について報告が行われた。

(収支決算)

平成 26 年度の収支決算は、総収益 3 億 3,985 万円、総費用 3 億 2,120 万円で、経常利益 890 万円、当期純利益 1,415 万円の実績となり、当期未処分利益 4,595 万円のうち利益準備金、特別積立金を各々 200 万円、並びに会館修繕積立金を 200 万円とする等、次期繰越剰余金を 3,924 万円とする剰余金処分案を満場一致で承認した。

〔第 2 号議案〕平成 27 年度事業計画（案）並び

に収支予算（案）承認の件  
（事業計画）

みんなが幸せになれる業界を目指すための事業計画として、各事業委員会の重点施策について説明が行われた。

（収支予算）

事業の効率化と経費削減に努め、平成 26 年度予算に比べて 1,494 万円減額の 3 億 5,175 万円の予算編成の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

【第 3 号議案】 役員報酬限度額決定の件

理事 950 万円、監事 50 万円を満場一致で承認した。

【第 4 号議案】 借入金残高最高限度額決定の件

5,000 万円を満場一致で承認した。

【第 5 号議案】 定款一部変更の件

第一点目として新規加入者の促進を図り、組合運営の健全化を目指すため、脱退者の持分の払戻し並びに加入者の出資払込みを変更するものである旨、第二点目として定款参考例が改正されたので、この定款参考例に基づき変更するものである旨の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

【第 6 号議案】 規約・規程一部変更の件

第一点目として新規加入者の促進を図るため、組合加入者の出資金等納入額を変更するものである旨、第二点目として定款が一部変更されたことに伴い、関連する組合加入者の資格規程を変更するものである旨の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

【第 7 号議案】 増資の件

定款が一部変更され加入者の出資払込みが変

更されたことに関連して、加入金を出資金に振替えるものである旨の説明が行われ、満場一致で原案どおり承認した。

【第 8 号議案】 任期満了に伴う理事並びに監事選任の件

別掲のとおり新役員を選任したのち、新理事会による理事会が開催され、小林功氏が理事長に、吉田徳治氏・横田良英氏・齊藤隆氏が副理事長にそれぞれ選出された。

■新役員名簿

【理事長】

小林 功（上越支部）

【副理事長】

吉田 徳治（新潟支部）

横田 良英（柏崎支部）

齊藤 隆（長岡支部）

【理 事】

荻 莊 賢一（新潟支部）

斎藤 賢（新潟支部）

長浜 春一（新潟支部）

小田 保積（村上支部）

高野 英一（村上支部）

齊藤 淳（新発田支部）

遠藤 利行（新発田支部）

松原 千臣（新津支部）

小川 邦之（新津支部）

本間 好夫（三条支部）

関川 正一（三条支部）

有坂 友栄（燕支部）

原田 和広（燕支部）

小越 隆（長岡支部）

宮下 嘉克（長岡支部）

佐藤 春男（小千谷支部）

山本 進（小千谷支部）

木我 伸一（柏崎支部）

本山 秀樹（上越支部）  
 梨本 栄一（上越支部）  
 真島 慎一（魚沼支部）  
 横山 弘文（魚沼支部）  
 後藤 和夫（十日町支部）  
 富井 繁雄（十日町支部）  
 石川 和彦（佐渡支部）  
 中務 浩（佐渡支部）  
 星野 泰助（青年部）  
 服部 芳和（電気工事組合）

#### 【監 事】

小名 隆一（新潟支部）  
 早川 一仁（長岡支部）  
 水嶋 光彦（上越支部）

次に小林理事長より「只今の理事会で、あらためて理事長を仰せつかり、責任の重さを感じている。電力システム改革等、業界を取り巻く様々な環境のなかで、当工組の進むべき方向性を皆さんとともに検討してまいりたいと考えているので、ご意見とご協力をお願い申し上げます。」と就任の挨拶が行われた。

引き続き事務局より、この度退任される 8 名の役員の紹介が行われた。

#### ■退任役員

三母 英二氏（新発田支部）  
 樋口 等氏（新津支部）  
 大原 義弘氏（三条支部）  
 兼古 清氏（長岡支部）  
 小島 浩一氏（長岡支部）  
 山本 一久氏（上越支部）  
 小島 重光氏（魚沼支部）  
 品田 史夫氏（青年部）

以上で本日の議案は全て終了した。

引き続き、平成 27 年度の表彰式が行われた。

組合表彰として、

#### ▼電気関係業務永年従事者

（満 70 才以上の電気功労者）表彰 = 11 名

#### ▼役員永年勤続者表彰 = 5 名

#### ▼優良従業員永年勤続者表彰

- ・満 10 年表彰 = 8 名
- ・満 20 年表彰 = 15 名
- ・満 30 年以上表彰 = 13 名

52 名の受彰者を代表して、田中元氏（柏崎支部）が謝辞を述べて組合表彰が終了した。

続いて、支部活動で優秀な成績を挙げた各支部に対して優秀支部表彰が行われた。

#### ▼優秀支部表彰

- ・最優秀賞：長岡支部
- ・優秀賞：新津支部
- ・努力賞：柏崎支部、村上支部

続いて、東北七県電気工事組合連合会表彰伝達式並びに全日本電気工事業工業組合連合会表彰伝達式が行われた。

#### ▼東北七県電気工事組合連合会表彰

- (1) 指導功労者 = 1 名
- (2) 優良従業員および組合優良職員 = 4 名

#### ▼全日本電気工事業工業組合連合会表彰

- (1) 役員の部 = 1 名
- (2) 職員の部 = 1 名



受彰者代表謝辞



## 新潟県電気工事工業組合政治連盟

## 第 35 回通常評議員会

続いて、新潟県電気工事工業組合政治連盟第 35 回通常評議員会が、評議員 100 名中 96 名（うち委任状 16 名）が出席して午後 4 時 50 分より開催された。

はじめに小林会長より開会挨拶が行われたのち、本山秀樹幹事長より当工組組合員関係者市長村議会議員で組織されている議員協議会員 3 名のうち、3 名の方々が当評議員会にご出席されている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

続いて、当連盟顧問の塚田一郎参議院議員（代理出席）、同相談役の高倉栄県議会議員、並びに先の当連盟幹事会で相談役をお願いすることになった、星野伊佐夫県議会議員と尾身孝昭県議会議員（代理出席）にご出席いただいている旨の報告と、それぞれのご紹介を行った。

星野・尾身県議会議員に、相談役の委嘱状をお渡しした。

続いて、議長に燕支部・㈱有坂電機・有坂友栄氏を選出して議事に入った。

〔第 1 号議案〕平成 26 年度事業報告書、貸借対照表、収支計算書、財産目録及び繰越金承認の件

〔第 2 号議案〕平成 27 年度事業計画(案)承認の件

〔第 3 号議案〕平成 27 年度収支予算(案)承認の件

〔第 4 号議案〕任期満了に伴う会長、副会長、幹事長、幹事並びに会計監査選任の件

以上 4 議案は原案どおり可決承認し、本日の議案は全て終了した。



政治連盟顧問・相談役

東北七県電気工事組合連合会  
全日本電気工事業工業組合連合会

当工組小林功理事長が  
東北七県電気工事組合連合会 理事長  
全日本電気工事業工業組合連合会 副会長 に就任

当工組の小林功理事長が、6 月 5 日に仙台市内で開催された東北七県電気工事組合連合会総会において同連合会の理事長、また、6 月 30 日に東京都内で開催された全日本電気工事業工業組合連合会総会において同連合会の副会長に就任いたしました。



県 青 年 部

## 平成 27 年度理事総会

## 星野新会長を選任

— 電気工事業界の発展と会員相互の交流促進を！ —

新潟県電気工事工業組合青年部の平成 27 年度理事総会が、6 月 3 日新潟グランドホテルにおいて新旧理事 34 名、監事 2 名、顧問 1 名、事務局 1 名の計 38 名出席のもと開催された。



前会長 品田 史夫

はじめに品田会長より

「本日は大変お忙しい中、県内各地よりお集まりいただき厚くお礼申し上げます。県青年部会長として 2 期 4 年務めさせていただきました。

昨年 11 月に開催された第 1 回全国青年部会員大会の全国青年部優良活動発表会において、新潟県青年部の支部間交流親善スポーツ大会をエントリーし、東北七県ブロック代表として最終選考に残り発表しました。

残念ながら入賞は逃したものの、単独の県で 130 名を超える参加者を集める事業を継続的に開催している青年部は、全国的にみても他にはありません。新潟県青年部は全国に誇れる青年部です。

『楽しんでいこう！新潟県青年部』をスローガンにやってきました。楽しんで、仲間を作って、仕事に活かせるのが青年部のメリットだと考えています。

最後に、来年から電力自由化が我々の業界に押し寄せています。このことについては是非考えていかなければなりません。

本日は役員改選もあります。ご理解あるご審議をよろしくお願いします。」

と開会挨拶が行われた。

続いて議長の選出に移り、議長に齊藤卓也氏

(長岡支部) を選出し、議案の審議に入った。

【第 1 号議案】平成 26 年度事業報告並びに収支決算承認について

平成 26 年度事業報告並びに収支決算報告が行われ、監査報告どおり承認された。

【第 2 号議案】平成 27 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

平成 27 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について説明が行われ、原案どおり承認された。

【第 3 号議案】要望書について

新潟県電気工事工業組合への要望事項について説明が行われ、原案どおり承認された。

【第 4 号議案】役員改選について

別掲のとおり会長、副会長、会計、監事、顧問並びに交流・情報正副委員長、経営・技術正副委員長を選任した。

続いて星野新会長より「このたびご承認を頂き、会長という重責を務めさせていただきます。

品田会長の下、4 年間副会長を務めさせて参りまして皆様の様々な声を形にすることを



新会長 星野 泰助





勉強させて頂きました。それを活かしながら新しい体制で、役員の皆様はもちろん青年部全員のお力を最大限にお借りして県青年部の運営に全力を注ぎたいと考えております。

今年度は、先程ご承認頂きました事業計画に基づき、親会総務委員会との共催となりますが電気工事業界の人材確保・育成事業の開催、青年部会員相互の交流を更に図り、電力自由化に向けた情報収集、勉強会を行い、業界内外に我々新潟県工組青年部をアピールし、電気工事業界の地位向上の為、少しでも前進していきたいと考えます。

「THE 電気青年部！のノリでおもしろおかしく！そしてやるときはやる！」のローガンの下、2年間、皆様宜しくお願い致します。」と就任挨拶が行われ、本年度理事会は閉会した。



平成 27 年度 新潟県電気工事工業組合青年部 役職名簿

役 職 名	氏 名	所属支部	事業所名
会 長	星 野 泰 助	燕	(株)星野電業社
副 会 長	久保田 一	新 潟	久保田電機工業(株)
副 会 長	坂 上 和	村 上	(有)坂上電気工事
副 会 長	齊 藤 卓 也	長 岡	第四電設(株)
会 計	片 桐 弘 一	三 条	片桐電気商会
監 事	高 橋 重 尚	小千谷	(株)高橋電気
監 事	宮 崎 貴 之	上 越	(有)宮崎電気工事
顧 問	品 田 史 夫	柏 崎	(株)品田電業社
交流・情報委員長	金 子 達 也	柏 崎	シグマ電機(有)
交流・情報副委員長	福 島 孝 久	十日町	福島電気商会
経営・技術委員長	渡 邊 正 志	新 津	(株)デンコー
経営・技術副委員長	中 野 学	新発田	(株)ベック

## 平成 27 年度

## 電気工事士現場力レベルアップセミナーを開催

経営企画推進委員会主催の平成 27 年度「電気工事士現場力レベルアップセミナー」が、4 月 15 日に長岡会場：長岡市立劇場、4 月 16 日に新潟会場：新潟テルサにおいて開催され、組合員各社より長岡会場 37 名、新潟会場 24 名の計 61 名が受講しました。本セミナーは、電気工事士の方を対象にしたセミナーで、旧名称（電気工事士キャリアアップセミナー）からの開催を含め、今回が 5 回目の開催となりました。



講師には、埼玉県川越市の「SEEDO」代表 関根康明様をお迎えし、両会場とも午前中は「電気工事の基本」、「現場の知識」、午後からは「キャリアアップの方法」、「工事士は現場の営業マン」、「安全管理のすすめ方」、「工事写真に学ぶ」、「これからどうなる！電気工事業」をテーマに、関根講師の豊富な知識とご経験を基に幅広く体系的にご講義をいただきました。セミナーでは関根講師から受講者への質問も交えながら、現場の知識や今後のキャリアアップやスキルアップのための心構え、安全管理の手法等の現場力を高める知識をわかりやすくご説明いただきました。



受講後に回答頂いたアンケートでは、受講生から、「経験豊富な講師の方のお話しが大変参考になりました。」、「現場で役立つ知識から、仕事に対する姿勢まで学ぶことができた。実例が数多く盛り込まれていたのでもって興味を持って聞く事ができたし、これからの仕事に直接的に役立つと思った。」、「とてもわかりやすく耳に残る講習でした。これからの作業に生かして行きたいと思います。」等、多くの受講生からご講評の感想を頂きました。

経営企画推進委員会では今後も人材育成に関するセミナーを多数開催していく予定ですので、ご参加いただけますようお願い申し上げます。





## 平成 27 年度 「危険予知訓練」 を開催

5 月 14 日 (木) 新潟県建設会館  
 5 月 18 日 (月) 長岡新産管理センター  
 5 月 28 日 (木) 上越市民プラザ

平成 27 年度「危険予知訓練」を今年度は、初の上越会場を含めた 3 会場の開催となりました。冒頭、齊藤技術委員長よりご挨拶を頂きその後、村田部会長の進行にて「危険予知訓練」の講習会がスタートいたしました。



講習会は、グループ毎にコーディネーターが付く形で講習会は進められました。コーディネーターは村田部会長をはじめ IS 専門部会の 12 名の方につとめていただきました。

### 〈カリキュラム〉

- ① 「危険予知活動の目指すもの」
- ② 指差し呼称・指差し唱和・T&C (実技)
- ③ 「ゼロ災運動と危険予知訓練」(講義)
- ④ 健康 KY (実技)
- ⑤ KYT 基礎 4R 法の進め方 (実技)
- ⑥ 「最新 -KYT 法の進め方」(VTR)
- ⑦ KYT 基礎 4R 法 (2R 迄) (実技)
- ⑧ KYT 基礎 4R (実技)
- ⑨ TBM-KY (実技)



閉会では、グループのまとめ役であったチーム幹事に今日の感想を述べてもらいました。その後、齊藤技術委員長より記念品が贈られました。



最後に、村田部会長より閉会の挨拶を頂き、講習会を終了いたしました。

新潟会場 63 名・長岡会場 38 名・上越会場 25 名と当日の欠席者もなく総勢 126 名が受講されました。

最初はぎこちなかった「指差し呼称」「指差し唱和」も講習会の終わりには、しっかりとした力強いものになっていました。この『危険予知訓練』で身に着けたことを活用頂き、今後も作業を安全にお願いいたします。

最後に、今回コーディネーターとしてご指導頂きました村田部会長、久保田副部会長、田中様、渡辺様、白井様、市野瀬様、竹村様、小越様、壘様、佐藤様、筑波様、小沼様ありがとうございました。また、受講生の皆様方大変お疲れ様でした。



## 東北電力引込線工事作業訓練（昇降柱訓練、基礎訓練）を開催

引込線事業委員会（荻荘賢一委員長）主催の東北電力引込線工事作業訓練（昇降柱訓練、基礎訓練）が、平成 27 年 6 月 10 日（水）～ 11 日（木）、6 月 17 日（水）～ 19 日（金）に開催され、昇降柱訓練に 79 名、基礎訓練に 56 名が受講されました。

昇降柱訓練は、募集定員 40 名の所に 77 名、基礎訓練は募集定員 30 名の所に 62 名の定員を大幅に上回る申し込みがあり、当初は、定員数で締め切る予定でしたが、委員会等で協議していく中で、組合員様のお役に立ちたいという思いから、お申込み頂いた方全員が受講いただけるよう、今年度は急遽開催日を増やして対応することにいたしました。

### 〔昇降柱訓練〕

6 月 10 日（水）～ 11 日（木）にかけて、新潟支部訓練施設（三浦電機㈱東港工場構内）において、昇降柱訓練を開催いたしました。

受講者 79 名を 2 日間に分けて、訓練を実施いたしました。



荻荘引込線事業委員長のご挨拶、インストラクターのご紹介等の開会式終了後、10 日（水）は村田部会長、11 日（木）は久保田副部会長の指導のもと、市野瀬インストラクターによる昇柱動作の模範演技が行われました。



その後、受講者を 3～4 人の班に分けて、各インストラクターのご指導のもと、昇降柱訓練を実施いただきました。



午後の訓練開始時に、10 日（水）は村田部会長、11 日（木）は久保田副部会長のご指導のもと、白井インストラクターによる梯子取扱いの模範演技が行われました。





その後、再度グループに分かれ、昇降柱の訓練を実施いただきました。

最後に、10日（水）は久保田副部長、11日（木）は池田インストラクターより講評をいただき、講習訓練を終えました。



1日かけて昇柱動作を繰り返し行う事で、初めはぎこちなかった受講生の昇柱動作も、訓練の最後にはしっかりとした動作が身につけていました。

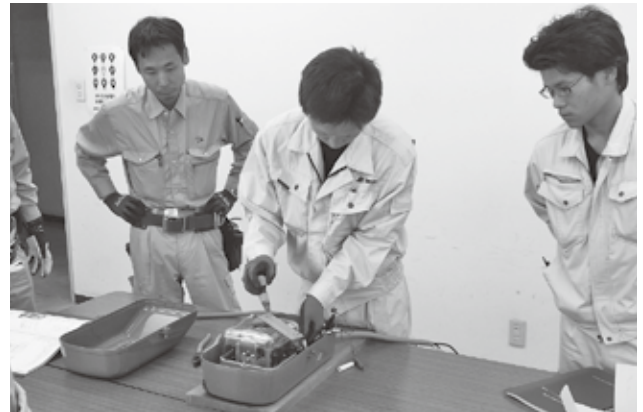
#### 〔基礎訓練〕

6月17日（水）～19（金）にかけて、基礎訓練を開催いたしました。

6月17日（水）に電気工事会館において座学講習、6月18日（木）・19日（金）に新潟支部訓練施設（三浦電機(株)東港工場構内）において、受講生56名を2日間に分けて、実技訓練を行いました。

6月17日（水）の座学講習では、荻荘引込線事業委員長のご挨拶、インストラクターのご紹介の後、講習をスタート、5名のインストラクターを講師とし、「改訂 標準作業マニュアル」をテキストとして、引込線工事の基本を学んでいただきました。

午後には、計器を使った訓練もあり、受講生はインストラクターの指導のもと、熱心に計器の取付・取外しの作業に取り組んでいました。



6月18日（木）・19（金）に行われた実技訓練では、両日とも、荻荘引込線事業委員長のご挨拶、インストラクターのご紹介等の開会式終了後、白井インストラクターが作業員・市野瀬インストラクターが作業指揮者となり、各動作の注意事項・ポイント解説を村田部長が担当し、模範演技が行われました。

その後、各班に分かれ、各インストラクターのご指導のもと、引込作業の訓練を受けて頂きました。

最後に、久保田副部長より講評をいただき、講習訓練を終えました。







受講生の皆さま大変お疲れ様でした。訓練で得たものを日々の作業に生かして頂き、会社の大きな力となるよう頑張ってください。皆さま方のご活躍を期待しております。

の湯浅様、新潟引込線工事㈱の菊池様、廣川様、権平様、(有) NEW の近藤様、宮嶋様、大変ありがとうございました。

また、受講生の皆様方大変お疲れ様でした。

なお、残念ながら、今回の訓練では、安全靴又は長靴の準備をお願いしていた所、スニーカーを履いて来られた方、また安全帯ロープの劣化がいちじるしい方等、服装や装備に不備がある方が多くおられました。今後、本訓練を受講される組合員様におかれましては、訓練前には服装や装備品等を必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

最後に、本訓練にご協力をいただきましたコーディネーターの IS 部会の皆様、㈱荻荘電機



Panasonic

美しい光を、多彩なスタイルで選ぶ。

器 具



ライトバー

一体型 LED ベースライト

iDシリーズ

\* 画像はイメージです。

iDシリーズ
検索

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 関東電材営業部 新潟電材営業所  
〒950-2031 新潟県新潟市西区流通センター1丁目1番3号 TEL.025-260-7711

Panasonic LED

Wonders!  
by Panasonic

## 上 越 支 部

## 地 域 と 支 部 の 近 況

## 【高田公園百万人観桜会】

高田公園は、松平忠輝公の居城として築かれた高田城の跡地に整備された公園です。明治 42 年に 2,200 本の桜が植えられたのが始まりで、現在は公園の周辺を含めて約 4,000 本の桜があると云われています。夜桜が、ぼんぼりに照らされてお堀にうつる様子は非常に幻想的です。



今年は、平成 27 年 4 月 3 日～ 19 日まで高田公園百万人観桜会が開かれました。来場者数は 133 万人と云うことで、過去最大とのことです。今回はブルーインパルスBlue Impulseの展示飛行が行われると云うことで、11 日の当日には 9 万 5 千人が来場したそうです。しかし残念ながら、雲が低くて直前で中止になってしまいましたが、前日のリハーサルは行われ、航空機の迫力と華麗な飛行に町中の人々が空に釘づけになっていました。

19 日には高田駐屯地創設 65 周年記念行事が行われ、模擬訓練や装備品展示など、こちらも



大迫力のイベントで多くの人達で賑わっていました。

## 【平成 27 年度引込線・計器・安全教育】

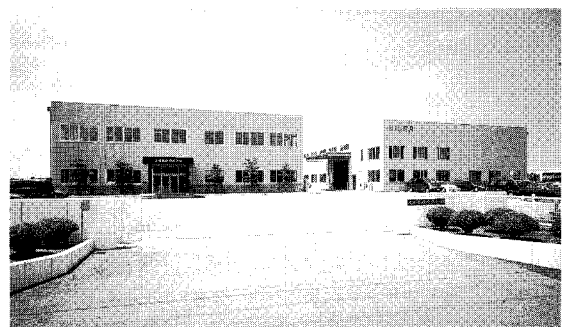
6 月 9・11・12 日の 3 日間、平成 27 年度訓練を実施しました。

訓練内容は、昇降柱訓練・計器取付訓練(250A、120A、スマートメーター)及び安全教育を実施しました。

昇降柱訓練においては、県本部インストラクター・支部理事から指導を頂き、安全教育・計器訓練は、電力上越営業所担当者様から指導を頂きました。

今回の参加会社は 83 社、参加人数は 235 名でした。3 日間の内、雨の中での訓練日もありました。

安全教育では、危険予知訓練も取り入れた内容で、参加者の中には、慣れない為か苦勞している光景も見られました。参加者のみなさんお疲れ様でした。

先進技術による  
配電盤と電気工事

東港工場



## 三浦電機株式会社

代表取締役 小名隆一

本 社 新潟市東区錦町 1-18 TEL (025) 274-0381  
FAX (025) 274-0385  
柏崎営業所 柏崎市三和町 3-40 TEL (0257) 24-3739  
東 港 工 場 新潟市北区島見町 3399-10 TEL (025) 255-4201



## 魚沼支部

## 越後湯沢ユニバーサルウォーク



5月30日（土）、湯沢町にてユニバーサルウォークが開催されました。

このイベントは、老若男女・国籍・地域・年齢・性別・障がいのあるなしに関係なく参加でき、全ての人がそれぞれのペースやスタイルで自由にウォーキングを楽しむ企画で、今回で6回目の開催です。

当日参加申し込みOKとの事なので、家族を連れて初参加しました。

体力に自信が無い方でも参加しやすいように15km、9km、5kmと3コースあり、我が家も3歳の息子がいる為5kmコースを歩く事にしました。

スタート会場で大勢の参加者と一緒に準備体操をして、10時30分に出発。

まっすぐ歩かない息子、あっという間にビリです（笑）。

しかし時間を競う大会と違い、それぞれのペースでゆっくり歩けるのがこのイベントのいい所です。



これ以上ないほどの青空の下、通ったことのない生活道路沿いを通ったり、川を眺めながら歩いたり、いろいろな景色を見ながら歩くのは多分初めてだと思いました。

初めて見る滝や、新緑の匂いを満喫しながら中間地点に到着し、スタンプを押してもらい、あと半分の所で案の定、息子の「だっこー、おんぶー」が始まりました。

しょうがないので肩車をして歩きます。15kgを肩車し2.5kmの歩行。なかなかの苦行です。

スタッフ、参加者の方から声援を頂きながら、汗だくでゴール。疲れました。

その後、出店に一直線し、大好物の黄色い液体と焼きたてピザを購入。感想はいうまでもありません。家族は同様にふるまいのキノコ汁を堪能していた様です。

家に帰り気持ちよく昼寝をし、珍しく健康的な一日を過ごしました。



村上支部青年部

## 青年部総会と会長の振り返り

天気の良い暑い日、青年部総会が行われました。今回は、研修旅行の行先や役員改選があり少し長い総会となりました。

会長を板垣君に、副会長を高野君に受けて頂き承認を受け、無事に改選が終わりました。

村上支部青年部は現在、部員 11 名とメンバーが少しずつ減りつつあります。

部員を募集してメンバーを増やし、もっと活動を増やしていければ良いと思います。

会長としての 2 年間は反省多々あり、あっという間に過ぎていきました。

部員のみんなにサポートされながら、なんとか終えることができました。

みなさまには、大変感謝しています。

電力青年部との親睦会は、普段会えない電力社員との会話も弾み、大変楽しかったのを覚えています。

楽しみといえば、楽しみにしていた研修旅行の 1 週間前にインフルエンザにかかり、急遽行けなくなったのが非常に残念でした。

健康管理の大切さが身に染みた出来事でした。特にこれからは、暑くなるので熱中症に気を付けて作業していきましょう。

これから新体制になっても、部員の親睦を深め村上支部を盛り上げていこうと思います。



情報伝送システム企業へ

### 平面アンテナ+家庭用ブースター



(オフホワイト) (ライトブラウン) (ブラックブラウン) (スーパーストック)

地上デジタル放送用UHFアンテナ **DXアンテナ** **NEW**  
**UAH810** **UAD1810**

※ブースターは必ずアンテナのホワイト、スーパーブラックの「色違い」になります (スーパーストックは別売)。

業界最多<sup>※1</sup> 4カラーバリエーション

省施工+

トップクラスの

高利得 薄さ 小型 軽量化

質量 約14%削減  
 2.5kg (含む、当社標準ケーブル)

※1 各社アンテナとの比較(※2) 2014年3月現在。※2 利得、高利得、薄さ、小型、軽量化、質量削減の5項目を比較 (※3) アンテナにおいて、サイズ/重量/利得/高利得/薄さ/小型/軽量化/質量削減の7項目を比較



(増幅部)

(電源部)

低雑音

NF 1.5dB以下!

CS/BS-IF・UHFブースター  
 GCU33L2

新DH規格  
 適合

環境と人にやさしい

**DXアンテナ株式会社**

[www.dxantenna.co.jp](http://www.dxantenna.co.jp)

新潟営業所 TEL (025) 276-2166 (代)  
 〒950-0822 新潟市東区新岡山2丁目1番14号



## 新発田支部青年部

## 高所作業車乗車体験開催！

4月12日（日）に新発田城址公園で行われたさくらまつりにて、高所作業車への乗車体験を今年も開催いたしました。

さくらまつりでの高所作業車乗車体験のイベントは、何もない所から先輩たちが地域の子供達に夢を与える為、そして電気工事業のPRを目的に始め、その後青年部が引き継いで開催してきた、今年で21回目を迎えました。

今回のイベントはバケット車3台、作業床1台で乗車体験コーナー、お菓子釣りコーナー、ポップコーンの無料配布、東北電力㈱新発田（営）お客さま提案課様からIHの体験調理を実演していただき、電化のPR等も行わせていただきました。



今年は、日頃の行いが良いのかわかりませんが、前日の雨もやみ朝から快晴でした。そのおかげでスタート（AM10時）時から行列ができ、昼食をとる暇もないくらいの賑わいで、終わってみると900人近い動員がありました。

さくらを下から見上げるのではなく、上から見下ろす花見を、毎年楽しみにしている方、昨



年高所体験をして、楽しかったので今年も来ましたという方、北は山形から南は小千谷と、地元以外からも多くの方に来場していただきました。

今年は、OBの皆様をはじめ、青年部会員あわせて34名と大勢の参加により、ご来場の方々に十分な対応が出来たと思います。作業床が一時動かなくなるハプニングがありましたが、事故・怪我等も無く運営側も楽しめたイベントになったと思います。これから先30周年・40周年と続けられ、地域に根差した電気工事店及び電気工事工業組合をPRしていきたいと思っています。





## 新津支部青年部

## 近 況 報 告

新津支部青年部では、2月に研修旅行ということで“岐阜・名古屋”方面に行きました。今回は初の“空路”での旅ということで滞在時間を多くとり、有意義な非日常を満喫してきました。未来工業本社にて日常見慣れた“モノ”の数々、ライン生産方式、又金型も自社資本会社で製造するなど研修させて頂きました。

そして、何より至る所に『常に考える』という標語があげられていました。常にアイデアを考えて、年間提案は14,000件にもなるそうです。(ちなみに1提案500円で年間MVPの表彰があるとのこと。)

これがマーケティングに生かされ、現場の声を聞きその中からお客様に選ばれる“モノ”が生まれる。シェアナンバーワン企業の“すごみ”を垣間見る瞬間でした。



5月には本年度の定時通常総会を行い、会員の皆様のご協力のもと議案事項の事業報告及び計画、収支決算並び予算案も承認して頂きました。又、本年度役員も、満場一致ということで改選することが出来ました。

さて、今年度から新たな試みとして“定例会”を開催することに致しました。

主旨は、県青年部の活動、個人の近況報告などです。

これは情報共有を目的としています。

そして、近年中に約半数となる当青年部の新規会員加入の足掛かりの場として気軽に参加し青年部の良さを広く知って頂き仲間になれる環境のひとつと意識付けられる、そんな場を作りたいと思います。

丸山部長、当青年部員の皆様宜しく御願います。

### 平成 27 年度電気使用安全月間

#### 地域社会に視点をとおいた運動を展開！

本年度も経済産業省主唱のもとで、8月1日～31日の一ヶ月間に亘り電気使用安全月間運動が実施される。当月間運動は、電気使用の安全に対する知識をひろく啓蒙・普及するために、感電事故の多い夏場に全国各都道府県で実施されるもので、昭和 56 年以来毎年 8 月に実施され本年で 35 回目を迎える。

本年度も「地域社会に視点をとおいた電気使用安全運動」を全面的に押し出し、電気保安の観点から、各地域の実状に適し、かつ、一般需要家の立場に立った活動が全国で展開される。

また、昨年度に引続いて感震装置・避雷器の取付推進運動が実施される。

当工組でもポスター、PR リーフレット、チラシ、うちわ等の PR グッズを各支部に配布し、所期の目的達成のため各支部の実状に適した活動を全県下で展開する予定である。

#### 目的

一般家庭を軸に電気使用安全に関する啓蒙を行い、不良電気設備の改修を実施するとともに、併せて電気工事を行う者の研修を行い、一般用電気工作物の保安確保と電気災害の防止に資することを目的とする。

**感震装置・避雷器**  
取付推進運動実施中! 8月1日～31日  
平成27年度 電気使用安全月間

感震装置の取付をお勧めします!  
大規模な地震に起因する地震動による配電設備の故障や感震装置の故障による停電を防止し、配電設備の健全な運転を確保します。

避雷器の取付をお勧めします!  
雷による感電事故の発生を防止し、配電設備の健全な運転を確保します。

お宅の分電盤は安全ですか?  
住宅分電盤は、「電気の走る快速な暮らし」の安心を守ります。

雷サージから家電機器を保護します。

万一の地震のときにも自動で電気を遮断します。

主催：経済産業省  
主幹：各都道府県電気工事業者協会  
協賛：各都道府県電気工事業者協会  
後援：各都道府県電気工事業者協会

#### 実施項目

1. 地域社会に視点をとおいた電気使用安全に関する啓蒙指導
2. 感震装置・避雷器の取り付け推進
3. 不良電気設備の改修工事の実施
4. 電気設備の安全診断の実施
5. 電気設備のリニューアルの推進
6. 電気安全啓蒙キャラバン隊の実施
7. 電気工事士に対する研修の実施
8. 200ボルト化の普及推進

**感震装置・避雷器取付推進運動実施中!**  
準備期間 平成 27 年 7 月 1 日～7 月 31 日  
実施期間 平成 27 年 8 月 1 日～8 月 31 日

**あなたが防ぐ電気事故**

汗などによる感電事故  
タコ足配線による発火  
自然災害による電気事故  
設備の不備によるトラブル

日頃から注意すべし!

**電気使用安全月間**  
2015年8月1日～31日

主催：経済産業省

電気を安全に上手に使って節電しましょう!

主幹 各都道府県電気工事業者協会  
後援 各都道府県電気工事業者協会  
協賛 各都道府県電気工事業者協会

主催 各ブロック組合連合会  
後援 各都道府県電気工事業者協会  
協賛 各都道府県電気工事業者協会

### 組 合 員 の 異 動

平成 27 年 4 月～平成 26 年 6 月理事会承認分

日 付		支 部	
H27. 5. 15	脱 退	魚 沼	峯栄電工(株) 魚沼営業所
H27. 5. 17	脱 退	新 発 田	北越ケーズ(株) 中条出張所
H27. 6. 11	脱 退	新 潟	(株)長谷川電工
H28. 3. 31	脱 退	新 潟	笠原電気商会

### 組 合 員 の 変 更

平成 27 年 4 月～平成 27 年 6 月 組合提出分

支 部	事 業 所	変更箇所	変 更 前	変 更 後
新 潟	大湊電気商会	代表者	大湊 信義	大湊 信忠
	神尾電気(株)	代表者	神尾 与吉	神尾 裕
	萩野電気	F A X	025 - 273 - 1732	025 - 272 - 1733
	星野電気(株)	代表者	番場 幸彦	梅澤 勝志
新 津	東武電機商会	T E L	0250 - 47 - 2404	0250 - 47 - 2067
	(有)東間電機商会	代表者	東間 武司	東間 昭博
長 岡	力工電機(株)	代表者	斉藤 力	斉藤 正成
小千谷	(株)研電舎	代表者	石川 三知子	星野 宗高
上 越	山愛電気	商 号	(有)北豊電設	山愛電気
		代表者	山口 豊見	山口 尚樹
		T E L	025 - 526 - 2227	090 - 2652 - 5393
	信愛産業(株)	T E L	025 - 543 - 4212	025 - 543 - 4213
	(有)藤巻電業	代表者	藤巻 賢策	藤巻 道隆
魚 沼	(有)阿部電機商会	代表者	阿部 誠	阿部 充
	(株)村尾電気 湯沢営業所	代表者	尾身 信義	川崎 義和
十日町	(有)協和電業	代表者	土田 正男	土田 靖雄
	(株)後藤電機	住 所	十日町市高田町 2 丁目	十日町市高田町 2 丁目 94 - 5
	(有)柳電機商会	住 所	十日町市泉 28 番地	十日町市泉町 28 番地



## 企業繁栄と

## = 豊かなセカンドライフへの橋渡し =

東北七県電気工事業に従事する方々の  
よりよい福祉の向上を目指す。

### 東北七県電気工事業厚生年金基金

理事長 小林 功

〒984-0074 宮城県仙台市若林区東七番丁 157 番地

TEL 022-221-4415 FAX 022-224-6843



## ●危険物取扱者試験（8 月分）

試験日		平成 27 年 8 月 30 日（日）
受付期間	電子申請	平成 27 年 7 月 12 日（日）～ 7 月 26 日（日）
	書面申請	平成 27 年 7 月 15 日（水）～ 7 月 29 日（水）
試験種類		甲種・乙種第 1 ～ 6 類・丙種
受験地		新潟・長岡・上越・新発田・三条

## ●消防設備士試験（10 月分）

試験日		平成 27 年 10 月 18 日（日）
受付期間	電子申請	平成 27 年 8 月 30 日（日）～ 9 月 13 日（日）
	書面申請	平成 27 年 9 月 2 日（水）～ 9 月 16 日（水）
試験種類		甲種特類・甲種第 1 ～ 5 類・乙種第 1 ～ 7 類
受験地		新潟・長岡・上越

### （一財）消防試験研究センター 新潟県支部

※受験願書、免状の書換え申請書は、支部及び県内の消防署で配布しています。  
 ※年間の日程等については、下記にお問い合わせ下さい。

〒 950-0965 新潟市中央区新光町 10-3 技術士センタービルⅡ 7 階 703 号  
 TEL 025-285-7774 FAX 025-211-7011 <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／監視制御システム／  
 太陽光発電用パワーコンディショナ／高周波電源／溶接機／切断機／ロボット

**DAIHEN** 株式会社 **ダイヘン**

本 社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212  
 東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942

<http://www.daihen.co.jp/>

～リスクチェックサービス～  
**〈企業の安心グルリ 360 度〉**

☆ご加入の保険を点検してみましよう！

# 企業の安心 グルリ360度

経営を取り巻くリスクを  
点検してみましよう！

貴社では「何に対して」「どのような保険」に加入していますか？  
 下の図を使って「リスクの確認」と「保険による対策状況」を  
 整理してみましよう！

現在ご加入されている保険に、色を塗って調べてください！

あら！こんな保険もあったのね！

おっ、あの保険！加入しようと思っていて、まだ入ってなかったな！

おっ、あの保険！加入しようと思っていて、まだ入ってなかったな！

(損保ジャパン日本興亜(株)のチラシでご案内しております。)



## 家庭用太陽光発電システム設置事業者の 販売促進の取り組み経費を助成します

～ 平成 27 年度 新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金の募集 ～

### 【事業の目的】

新潟県家庭用太陽光発電導入促進事業補助金は、

- I. 家庭用太陽光発電システム（以下、「システム」）の設置工事を元請けとして行う事業者で平成 27 年度のシステム設置件数が平成 26 年度のシステム設置件数を上まわる事業者
- II. 上記 I の補助事業に取り組む事業者で、新たな販売促進活動（新規又は平成 26 年度の取り組みの拡充）によりシステムの導入促進を図る事業者

に対して補助金を交付し、システム導入を促進し、県内の再生可能エネルギーの導入拡大を図ることを目的としています。

## I. システムの設置に係る補助

### 【補助の内容】

補助対象事業者	補助の対象となる事業者は、新潟県内に事業所 <sup>*1</sup> が存在し、元請け <sup>*2</sup> として太陽光発電システムを設置する事業者となります。
事業計画書の作成	補助希望事業者は太陽光発電システムの販売を促進させる取り組み（販売価格低減、アフターサービス、販売促進等）、及び平成 26 年度元請け設置件数 <sup>*3</sup> 、H27 年度元請け設置予定件数 <sup>*4</sup> を記した事業計画書を作成して提出してください。
事業計画書提出期間	平成 27 年 5 月 20 日 ～ 平成 27 年 7 月 31 日（必着）
事業計画の公表	提出された事業計画の基本情報を公表し、広く県民に周知します。
補助の要件	次の要件を全て満たす場合、補助金を交付します。 ①平成 27 年度の元請け設置件数が 3 件以上 ②平成 27 年度の元請け設置件数が、平成 26 年度の元請け設置件数を超えた場合
補助金申請の受付期間	平成 27 年 5 月 20 日 ～ 平成 28 年 3 月 14 日（必着） 平成 26 年度の元請け設置実績件数を超えた時から、順次申請できます。 但し、1 事業所あたり補助上限件数は 10 件とします。
補助額	補助対象となるシステムを設置した地域により、 ・平野部 <sup>*5</sup> ：@2 万円 / 1kW（豪雪地帯特別措置法で豪雪地帯に指定されている市町村） ・山間部 <sup>*6</sup> ：@2.5 万円 / 1kW（豪雪地帯特別措置法で特別豪雪地帯に指定されている市町村） で、算出します。
補助件数	全体で約 310 件補助予定（予算が無くなり次第終了します。）

※1）新潟県内に支店等複数の事業所がある場合は事業所単位での申請でも構いませんが、その事業所の代表者の名前で施主と契約する場合があります。また、新潟県内に事業所があれば、本社は県外でも構いません。

※2）「元請け」とは、太陽光発電システムを設置する施主と直接契約をすることです。販売店等が契約したシステムを請負で設置する場合は対象となりません。

※3）平成 26 年度元請け設置件数は、平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 16 日の間に電力受給を開始した 10kW 未満の元請け設置件数とする。（平成 27 年 3 月 17 日～平成 27 年 3 月 31 日の間に電力受給を開始した 10kW 未満の元請け設置件数は除く。）

※4）平成 27 年度元請け設置予定件数は、平成 27 年 4 月 1 日以降に電力受給を開始する 10kW 未満の元請け設置予定件数とする。

※5）「平野部」とは、豪雪地帯特別措置法（昭和 37 年 4 月 5 日法律第 73 号）において豪雪地帯に指定を受けている県内市町村で、具体的には、新潟市、新発田市、見附市、燕市、阿賀野市、佐渡市、聖籠町、弥彦村、田上町、出雲崎町、刈羽村、粟島浦村となります。

※6）「山間部」とは、豪雪地帯特別措置法（昭和 37 年 4 月 5 日法律第 73 号）において特別豪雪地帯に指定を受けている県内市町村で、具体的には、長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、加茂市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、阿賀町、湯沢町、津南町、関川村となります。

## Ⅱ. 販売促進活動に係る補助（新設）

### 【補助の内容】

補助対象事業者	補助の対象となる事業者は、前記Ⅰ. システムの設置に係る補助事業に取り組む事業者で、 <u>新たな販売促進活動（新規又は平成 26 年度の取り組みの拡充）によりシステムの導入促進を図る事業者となります。</u>
補助対象経費	システムの導入促進を図るための新たな販売促進活動に要する経費のうち、会場借上費、会場設営費、広告宣伝費、通信運搬費、展示品等輸送費 ※補助対象経費は、消費税抜きの金額であること。
交付申請書の作成	補助希望事業者は太陽光発電販売促進活動の概要、経費の内訳、補助金交付申請額等を記した補助金交付申請書（兼事業計画書） <sup>※1</sup> を作成して提出してください。
交付申請書提出期間	平成 27 年 5 月 20 日 ～ 平成 27 年 7 月 31 日（必着）
補助の要件	次の要件を全て満たす場合、補助金を交付します。 ①前記Ⅰ. システムの設置に係る補助事業に取り組む事業者であること。 ②補助対象となる新たな販売促進活動（新規又は平成 26 年度の取り組みの拡充）の実施日、請求及び支払日が補助金交付決定日以降であること。 <sup>※2</sup>
補助金申請の受付期間	補助金交付決定日以降 ～ 平成 28 年 3 月 14 日（必着） 事業計画に基づく新たな販売促進活動が終了し、支払いが完了した時点から申請できます。
補助額	①今年度に新たにに取り組む販売促進活動に要する経費の 2 分の 1 以内（1,000 円未満の端数は切り捨て）。 ②1 事業者あたりの補助金交付申請額の上限は 30 万円とし、補助金交付決定後の補助金申請額は補助金交付決定額を上限とします。
補助件数	約 15 事業者補助予定（予算が無くなり次第終了します。）

※1）Ⅰ. システムの設置に係る事業計画書も事前又は同時に提出していること。

※2）補助金交付決定日前に実施（支払い）した新たな販売促進活動は補助対象とはなりません。

※詳細は下記補助金専用ホームページをご参照ください。

### 【お問い合わせ先】

新潟県電気工事工業組合 太陽光補助金係

新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 電話：025-229-4101 FAX：025-223-7321

E-Mail：ndkk@dkkni.or.jp

補助金専用ホームページ：<http://www.chuokai-niigata.or.jp/ndkk/solar-hojo/>  
(新潟県電気工事工業組合 HP からリンクあり)

# 電気の子メーター管理者の皆様へ

## 証明用電気計器(子メーター)の有効期限が過ぎていませんか？

子メーターとは、貸しビル、アパートなどでオーナーが一括して支払った電気料金を各室の使用量に応じて配分するためのメーターをいいます。

計量法では、「検定を受けたもの・有効期間内のもの」でなければ、取引又は証明における計量には使用してはならないことになっています。(計量法第16条) これを使用した場合計量法で罰則規定(計量法第172条)がありますが、当事者間のトラブルを未然に防ぐためにも、計量法を遵守されることをお願いいたします。

また、有効期限を確認するための立入検査は、行政機関(各地方自治体の計量検定所、計量検査所、消費生活センターなど)自身によって行われており、現在、民間その他の機関に、立入検査を委託している事実はありません。

## 有効期限は検定ラベル等に表示しております。

**検定ラベル**  
(検定に合格したもの)  
平成23年4月以前  
平成23年3月以前  
有効期限 37.5年  
単独計器の有効期限を示す。

**または**  
**適合ラベル**  
(自ら検定に合格したもの)  
平成23年4月以前  
平成23年3月以前  
有効期限 33年  
単独計器の有効期限を示す。

**封印キヤップ**  
(検定ラベルの場合)  
平成17年6月以降  
平成37年5月以前  
検定年を西暦の下2桁で表示

**または**  
**封印キヤップ**  
(適合ラベルの場合)

**変成器付計器 検定証印**  
検定票 島 32.5 (7タイプ)  
有効期限 平成32年5月を示す。

## 東北地区証明用電気計器対策委員会

東北経済産業局 [http://www.tohokumeti.go.jp/s\\_shigen\\_ene/demryoku\\_free.html](http://www.tohokumeti.go.jp/s_shigen_ene/demryoku_free.html)  
日本電気計器検定所 [http://www.jemic.go.jp/kentei/shoumei\\_dk.html](http://www.jemic.go.jp/kentei/shoumei_dk.html)  
東北計器工業株式会社 <http://www.keiko.co.jp/>  
(一財)東北電気保安協会 [http://www.t-hoan.or.jp/060\\_safety/060-40-02\\_kann/kann.htm](http://www.t-hoan.or.jp/060_safety/060-40-02_kann/kann.htm)

※無断転載・複製を禁じます。

## 子メーターの交換について

有効期間の過ぎたものは以下のいずれかの方法で検定済みのものとお取替え下さい。

- ① 修理事業者が所有するものと交換する。
- ② 新品のものを購入する。
- ③ 使用中のものを取り外し、修理後検定を受けた後取り付ける。

### ● お問い合わせ先

- ・東北計器工業株式会社 本社営業部 TEL 022(345)2104 (新潟事業所) TEL 025(245)7251 盛岡営業所
- ・大崎電気工業株式会社 仙台営業所 TEL 022(223)3747
- ・株式会社東芝 東北支社 計器営業第二担当 TEL 022(264)7435
- ・GE富士電機メーター株式会社 営業部 東日本グループ TEL 022(225)5353
- ・三菱電機株式会社 東北支社 TEL 022(216)4554
- ・株式会社エネグート 営業開発部 TEL 06(6458)7936

## 詳細についてのお問い合わせ先

### ● 計量法については

- ・東北経済産業局 資源エネルギー課 電力・ガス事業課 TEL 022(263)1111
- ・東北地区計量行政協議会及び新潟県計量検定所 青森県 計器センター TEL 017(739)8555 秋田県 産業政策課 TEL 018(860)2211
- ・岩手県 商工企画室 TEL 019(629)5528 宮城県 計量検定所 TEL 022(247)1641
- ・山形県 産業政策課 TEL 023(630)2115 福島県 計量検定所 TEL 024(521)7667
- ・新潟県 計量検定所 TEL 0256(36)2240

### ● 全国特定市計量行政協議会東北ブロック

- 青森市 計量検定所 TEL 017(734)5250 弘前市 市民生活課 TEL 0172(35)1135
- 八戸市 商工政策課 TEL 0178(43)9524 秋田市 計量検査所 TEL 018(866)8831
- 盛岡市 消費センター TEL 019(604)3301 仙台市 消費センター TEL 022(268)7040
- 山形市 消費センター TEL 023(647)2201 福島市 計量検査所 TEL 024(525)3721
- 郡山市 計量検査所 TEL 024(924)2251 会津若松市 商工課 TEL 0242(39)1252
- いわき市 計量検査所 TEL 0246(23)4695
- 新潟市 消費センター TEL 025(228)8102 (関東・甲信越ブロック)

### ● 検定については

- ・日本電気計器検定所 東北支社 TEL 022(786)5031
- 東北計器工業株式会社 東北支社 新潟事業所 TEL 025(246)3371

## 東北地区証明用電気計器対策委員会

子メーターの使用の適正化を図ることを目的とし設置されたものであり、委員会は以下の機関で構成されております。

- 東北経済産業局 東北電力株式会社
- 東北地区計量行政協議会 株式会社東芝東北支社
- 全国特定市計量行政協議会東北ブロック 東北計器工業株式会社
- 新潟県計量検定所 (一財)東北電気保安協会
- 新潟市消費生活センター 東北七県電気工事組合連合会
- 日本電気計器検定所東北支社 (一社)東北電気管理技術者協会
- 日本電気計器検定所東北支社新潟事業所 仙台ビルディング協会
- (一財)日本電気施工業協会東北支部

2015.6



## 工場・商店等で低圧200V～600Vの電力をご使用のお客さまへ

古い低圧進相コンデンサによる火災事故の未然防止としてご使用の停止とお取替えをお願いしております。

# 長年ご使用の「低圧進相コンデンサ」は 発火の危険性があります！



昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、経年劣化により寿命領域にあり、場合によっては火災に至る危険性があります。早急にご使用を停止し、お取替えをお願いします。

昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されておりません。

※製造年はコンデンサ正面に貼られた銘板を確認下さい。

※お取外し、お取替えはおお客様のご負担でお願いします。

※保安装置、保安機構内蔵のコンデンサであっても、長期ご使用に伴う経年劣化により危険な場合もあります。定期的な点検と計画的な更新をお願いします。

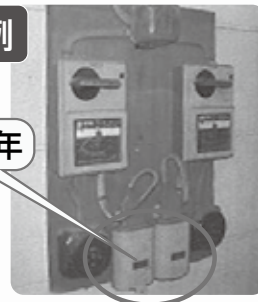
(日本電機工業会では低圧進相コンデンサの更新推奨時期は10年としています。)

### 低圧進相コンデンサとは

低圧進相コンデンサは、工場のモータで稼働する設備や店舗の業務用冷蔵庫等の電気機器の力率を改善する目的で配電板や配電盤に設置されています。

※商品の外観はメーカーにより異なります。

設置例



製造年

### 低圧進相コンデンサでなぜ火災に

ご使用方法や周囲環境によっては、経年劣化により、万一、絶縁破壊した場合には金属容器または樹脂容器が破裂し火災に至る危険性があります。

事故例



焼損した  
コンデンサ

正常な  
コンデンサ



03-3556-5885

お問い合わせ先 低圧進相コンデンサ市場対応WG加盟会社【販売会社】

- (株)指月電機製作所 0798-74-3704
- 中国電機製造(株) 050-5524-1356
- 東芝ライテック(株) 046-862-2038  
【東京芝浦電気(株)・東芝電材(株)】
- ニチコン(株)【日本コンデンサ工業(株)】 077-563-1181
- 日新電機(株) 075-864-8397
- 日本ケミコン(株) 03-5436-7727  
【マルコン電子(株)・東京電器(株)・二井蓄電器(株)】
- パナソニック(株)【松下電器産業(株)】 0763-33-6333
- 三菱電機(株) 03-5776-0266

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日は除く)

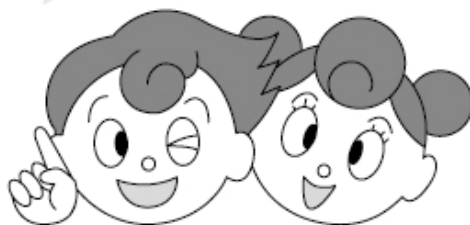
**＼ 会社を元気に！ ／**

# 中退共の退職金制度

国が掛金の  
一部を助成


掛金は  
全額非課税

管理が  
カンタン



詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索 

独立行政法人勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部

TEL (03) 6907-1234



編集発行：新潟県電気工事工業組合

〒 951-8068

新潟市中央区上大川前通 6 番町 1203 番地

<管理部門> TEL 025 (229) 4101

<資材部門> TEL 025 (229) 1586

印 刷：株式会社 大創

---

思い込み  
慣れた作業に  
気の緩み  
手順を守り  
安全作業

〈安全標語〉 新潟支部 星野電気株 林 仁司

新潟県電気工事工業組合